

平成 21 年度

白 河 市 公 営 企 業 会 計
決 算 審 査 意 見 書

白 河 市 監 査 委 員

22 監 第 10 号
平成22年7月16日

白河市長 鈴木和夫 様

白河市監査委員 有 賀 秀 晴
白河市監査委員 深 谷 幸次郎

平成21年度白河市公営企業会計決算審査の意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、平成21年度白河市公営企業会計（水道事業会計、工業用水道事業会計）の決算を審査したので、その意見を次のとおり提出する。

目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	審査の概要	1
○ 水道事業会計		
1	予算の執行状況	2
(1)	収益的収入及び支出	2
(2)	資本的収入及び支出	3
2	予算に定められた業務の予定と実績	5
3	施設の利用状況	5
4	経営成績	8
(1)	経営成績の概要	8
(2)	経営指標	8
(3)	販売単価・給水原価	9
(4)	労働生産性	10
5	財政状態	11
(1)	資産	11
(2)	負債・資本	11
(3)	資金の運用状況	12
6	水道料金の収入状況	13
む す び		14
決算審査資料		15
1	業務実績表	16
2	比較損益計算書	17
3	比較貸借対照表	19
4	収益節別集計表	21
5	費用節別明細表	23
6	要素別費用分析表	25
7	経営分析比較表	26
○ 工業用水道事業会計		
1	予算の執行状況	31
(1)	収益的収入及び支出	31
(2)	資本的収入及び支出	32
2	資金の運用状況	33
む す び		35
決算審査資料		36
1	比較貸借対照表	37
2	収益節別集計表	39
3	費用節別明細表	40

凡 例

- 1 本意見書中の数値、比率は、表示単位未満を四捨五入し、単位未満の数値を調整した。
- 2 構成比（％）は、合計が 100.0 となるよう一部調整した。
- 3 各表中の符号の用法は次のとおりである。

（0.00）	該当数値はあるが単位未満のもの
（－）	該当数値がないか、または算出不能
（△）	減少又は損失（マイナス）

平成21年度 白河市公営企業会計決算審査意見書

第1 審査の対象

平成21年度 白河市水道事業会計決算

平成21年度 白河市工業用水道事業会計決算

第2 審査の期間

平成22年5月29日から平成22年7月16日まで

第3 審査の方法

審査は、提出された決算諸表が関係法令に基づいて作成され、かつ、企業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを、会計帳簿及び証拠書類と照合するとともに、必要に応じて関係職員から内容を聴取して実施した。

併せて、本事業が企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉を増進するという、地方公営企業法第3条の基本原則に則り、運営されているかについて審査した。

第4 審査の結果

審査に付された決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令の規定に基づいて作成されており、計数は、会計帳簿及び証拠書類と符合して正確であり、当事業年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

第5 審査の概要

審査の概要については、次のとおりである。

水道事業会計

審 査 の 概 要

1 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位 円・%)

科目 \ 区分	予算現額 ①	決 算 額		差引増減額 ②-①	収入率 ②/①
		消費税及び地方消費税 を 含 む 額 ②	消費税及び地方消費税 を 含 ま な い 額		
水道事業収益	1,056,707,000	1,052,200,707	1,003,621,418	△ 4,506,293	99.57
営 業 収 益	1,005,842,000	998,970,475	951,789,017	△ 6,871,525	99.32
営業外収益	50,864,000	52,865,731	51,484,909	2,001,731	103.94
特 別 利 益	1,000	364,501	347,492	363,501	36,450.10

支 出

(単位 円・%)

科目 \ 区分	予算現額 ①	決 算 額		不用額 ①-②	執行率 ②/①
		消費税及び地方消費税 を 含 む 額 ②	消費税及び地方消費税 を 含 ま な い 額		
水道事業費用	972,727,000	945,800,237	909,756,104	26,926,763	97.23
営 業 費 用	858,757,000	837,454,780	820,162,329	21,302,220	97.52
営業外費用	106,890,000	106,884,015	88,137,915	5,985	99.99
特 別 損 失	2,960,000	1,461,442	1,455,860	1,498,558	49.37
予 備 費	4,120,000	0	0	4,120,000	-

◎ 水道事業収益

本年度の水道事業収益決算額は1,052,200,707円で、予算現額1,056,707,000円に対して99.57%の収入率となり、内訳は営業収益998,970,475円、営業外収益52,865,731円、特別利益364,501円である。

ア. 営業収益は998,970,475円で、全体の94.94%を占め、内訳は、給水収益962,597,753円(96.36%)、その他の営業収益31,739,244円(3.18%)などである。

イ. 営業外収益は52,865,731円で、全体の5.02%を占め、主なものは、加入金30,329,250円(57.37%)、他会計補助金19,678,614円(37.22%)である。

ウ. 特別利益は364,501円で、全体の0.03%を占め、内訳は過年度損益修正益364,501円(100.00%)である。

◎ 水道事業費用

水道事業費用決算額は945,800,237円で、予算現額972,727,000円に対して97.23%の執行率となり、内訳は営業費用837,454,780円、営業外費用106,884,015円、特別損失1,461,442円である。

ア. 営業費用は837,454,780円で、全体の88.54%を占め、主なものは、原水及び浄水費265,550,362円(31.71%)、配水及び給水費71,474,454円(8.53%)、受託工事費12,756,817円(0.02%)、総係費157,981,253円(18.86%)、減価償却費326,760,932円(39.02%)などである。

イ. 営業外費用は106,884,015円で、全体の11.30%を占め、主なものは、支払利息及び企業債取扱諸費88,137,915円(82.46%)、消費税及び地方消費税18,746,100円(17.54%)である。

ウ. 特別損失は1,461,442円で、全体の0.15%であり、全て過年度損益修正損である。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位 円・%)

科目 \ 区分	予算現額 ①	決算額 ②	差引増減額 ②-①	収入率 ②/①
資本的収入	364,551,000	364,831,455	280,455	100.08
企業債	362,100,000	362,100,000	0	100.00
他会計補助金	2,451,000	2,731,455	280,455	111.44

支 出

(単位 円・%)

科目 \ 区分	予算現額 ①	決算額		不用額 ①-②	執行率 ②/①
		消費税及び地方消費税 を含む額 ②	消費税及び地方消費税 を含まない額		
資本的支出	774,261,000	757,988,886	745,561,833	16,272,114	97.90
建設改良費	299,993,000	284,725,182	272,298,129	15,267,818	94.91
企業債償還金	473,268,000	473,263,704	473,263,704	4,296	100.00
予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	-

資本的収入の決算額は 364,831,455 円で、予算現額 364,551,000 円に対して 100.08%の収入率となり、内訳は企業債 362,100,000 円、他会計補助金 2,731,455 円となっている。

資本的支出の決算額は 757,988,886 円で、予算現額 774,261,000 円に対し、97.90%の執行率であり、内訳として建設改良費では工事請負費 234,038,700 円、計量器費 5,702,214 円、委託料 19,202,400 円、その他 25,781,868 円であり、企業債償還金では 473,263,704 円である。

工事請負費の主な事業内容は、白河地域第四次拡張事業に伴う真舟地内の配水管布設工事、また、一般改良事業による金勝寺橋配水管布設工事、金山第1配水池場内配管工事、白河橋配水管添架工事（1工区・2工区）、羅漢前地内配水管布設工事、さらには、集中監視操作システム構築工事等である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 393,157,431 円は、過年度分損益勘定留保資金 315,730,378 円、当年度分消費税資本的収支調整額 12,427,053 円及び建設改良積立金 65,000,000 円で補てんされた。

比較資本的収支計算書

(単位 円・%)

科目	区分	平成21年度		平成20年度		比較増減額 (A) - (B)	前年度 に対する 比率
		金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率		
企業債		362,100,000	99.25	408,900,000	98.87	△ 46,800,000	0.89
他会計補助金		2,731,455	0.75	3,129,380	0.76	△ 397,925	0.87
他会計負担金		0	0.00	1,435,150	0.35	△ 1,435,150	皆減
その他資本的収入		0	0.00	97,233	0.02	△ 97,233	皆減
資本的収入合計		364,831,455	100.00	413,561,763	100.00	△ 48,730,308	0.88
建設改良費		284,725,182	37.56	238,293,072	31.35	46,432,110	1.19
企業債償還金		473,263,704	62.44	521,923,215	68.65	△ 48,659,511	0.91
資本的支出合計		757,988,886	100.00	760,216,287	100.00	△ 2,227,401	1.00
差引収支不足額		393,157,431	-	346,654,524	-	46,502,907	1.13
補てん財源明細書							
過年度分損益勘定留保資金		315,730,378	80.31	277,191,273	79.96	38,539,105	1.14
当年度分損益勘定留保資金		0	0.00	9,334,319	2.69	△ 9,334,319	皆減
当年度分消費税資本的収支調整額		12,427,053	3.16	10,128,932	2.92	2,298,121	1.23
建設改良積立金		65,000,000	16.53	50,000,000	14.43	15,000,000	1.30
合計		393,157,431	100.00	346,654,524	100.00	46,502,907	1.13

2 予算に定められた業務の予定と実績

- 業務の予定に対し実績は、下記のとおりである。

(単位 戸・m³・円・%)

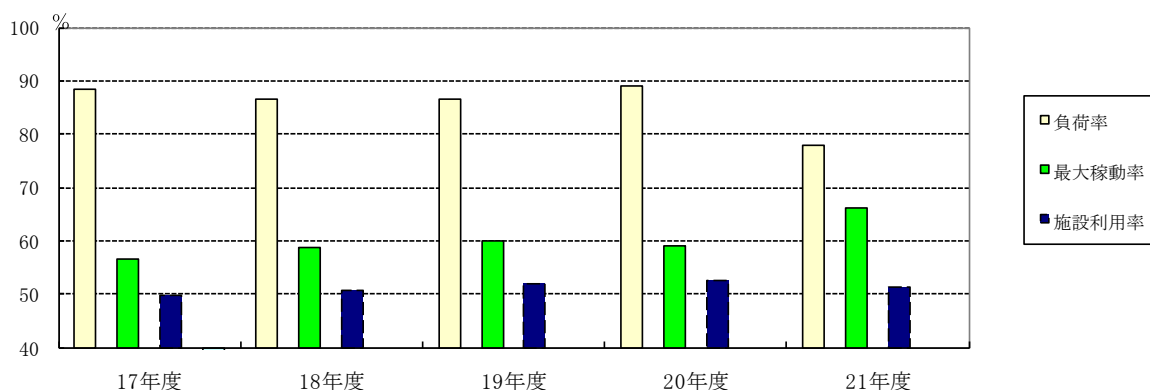
区 分	予 定 (当初)	実 績	実 績 率
給 水 戸 数	19,790	19,290	97.47
年 間 総 配 水 量	6,167,000	6,279,665	101.83
1 日 平 均 配 水 量	16,895	17,204	101.83
改 良 工 事 費	307,980,000	283,952,120	92.20

3 施設の利用状況

- 施設の利用状況は、下記のとおりである。

(単位 m³・%)

区分 年度	1日配水 能 力 (A)	1日最大 配水量 (B)	1日平均 配水量 (C)	負 荷 率 $\frac{(C)}{(B)} \times 100$	最大稼働率 $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	施設利用率 $\frac{(C)}{(A)} \times 100$
21	33,510	22,111	17,204	77.81	65.98	51.34
20	33,510	19,783	17,603	88.98	59.04	52.53
19	33,510	20,087	17,393	86.59	59.94	51.90

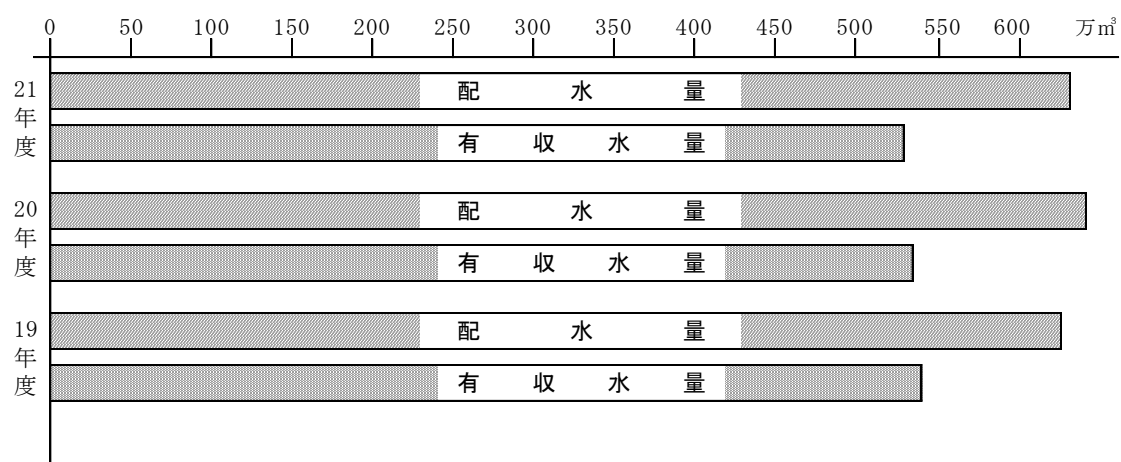


1日配水能力 33,510 m³に対して、1日最大配水量は 22,111 m³、1日平均配水量は 17,204 m³である。また、負荷率は 77.81%、最大稼働率は 65.98%、施設利用率は 51.34%となっている。

- ・ 給水効率性は、下記のとおりである。

(単位 $\text{m}^3 \cdot \%$)

区分 年度	配水量 (A)	指数 (18年度 =100)	有収水量 (B)	有収率 $\frac{(B)}{(A)}$	有効 無収水量 (C)	有効 無収率 $\frac{(C)}{(A)}$	無効水量 (D)	無効率 $\frac{(D)}{(A)}$
21	6,279,665	98.92	5,299,577	84.39	767,995	12.23	212,093	3.38
20	6,379,556	102.62	5,368,791	84.16	779,647	12.22	231,118	3.62
19	6,348,202	102.12	5,413,660	85.28	718,000	11.31	216,542	3.41



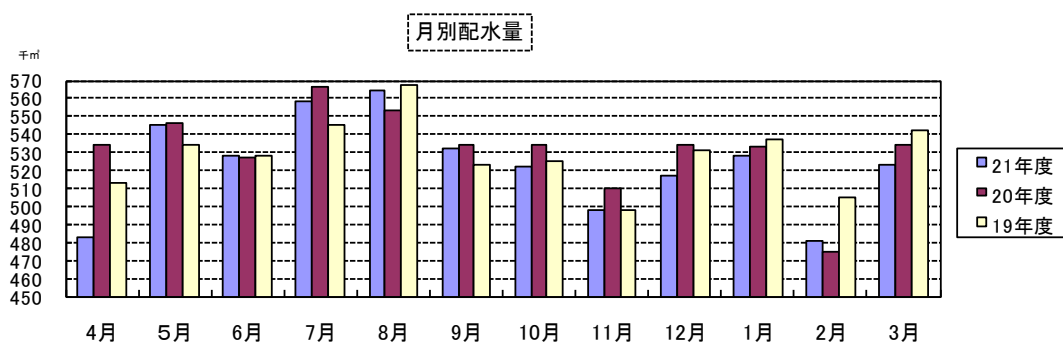
総配水量は6,279,665 m^3 であった。このうち、有収水量は、5,299,577 m^3 で、有収率は84.39%であった。

また、有効無収水量は、767,995 m^3 で、無効水量は212,093 m^3 となっている。

- ・ 月別配水量は、下記のとおりである。

(単位 千m³)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
21	483	545	528	558	564	532	522	498	517	528	481	523	6,279
20	534	546	527	566	553	534	534	510	534	533	475	534	6,380
19	513	534	528	545	567	523	525	498	531	537	505	542	6,348
対前年度比較	△ 51	△ 1	1	△ 8	11	△ 2	△ 12	△ 12	△ 17	△ 5	6	△ 11	△ 101



- ・ 給水人口、給水戸数、給水量は、下記のとおりである。

区分 \ 年度	給水人口	給水戸数	給水量 (有収水量) m ³	左の指数(18年度=100)			1人当たり年間 平均給水量 (使用水量) m ³	1人当たり1日 平均給水量 (使用水量) ℓ
				給水人口	給水戸数	給水量		
21	51,900	19,290	5,299,577	99.34	98.57	97.89	102.11	279.76
20	52,182	19,269	5,368,791	99.65	99.12	99.05	102.89	281.11
19	52,246	19,569	5,413,660	99.77	100.66	99.88	103.62	283.89

4 経営成績

(1) 経営成績の概要

総収益、総費用比較表

(単位 円・%)

区分		年度		
		21	20	19
総収益	金額	1,003,621,418	1,016,152,329	1,029,972,098
	対前年度比	98.77	98.66	96.31
総費用	金額	909,756,104	948,191,645	974,135,953
	対前年度比	95.95	97.34	100.58
損益		93,865,314	67,960,684	55,836,145

本年度の経営成績は、総収益 1,003,621,418 円に対し総費用 909,756,104 円で、差引 93,865,314 円の純利益となっている。

決算審査資料 2 の比較損益計算書のとおり、収益の部では営業収益が 951,789,017 円で全体の 94.84% を占め、営業外収益で 51,484,909 円 (5.13%)、特別利益で 347,492 円 (0.03%) となっている。

また、費用の部では、営業費用が 820,162,329 円で全体の 90.15% を占め、営業外費用 88,137,915 円 (9.69%)、特別損失 1,455,860 円 (0.16%) となっている。

(2) 経営指標

(単位 %・回)

区分		年度			算式
		21	20	19	
経営資本営業利益率		1.26	1.13	1.14	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
経営資本回転率		0.09	0.09	0.09	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業利益率		13.83	12.44	12.42	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$

この表から経済性を総合的に表示する経営資本営業利益率は 1.26% である。

また経営資本回転率は、0.09 回であり、営業収益営業利益率については 13.83% である。

(3) 販売単価・給水原価

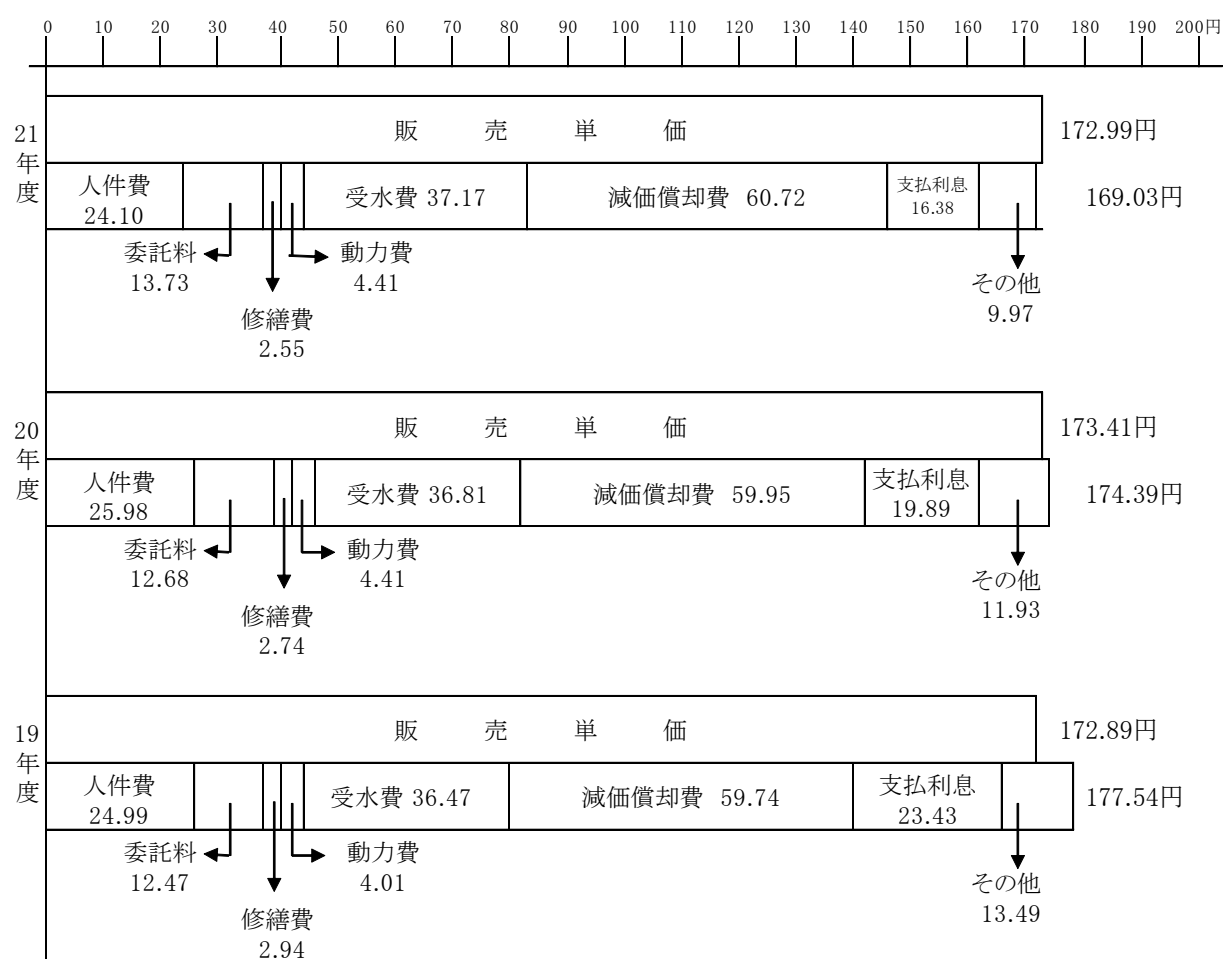
有収水量 1 m³当たりの販売単価と給水原価は、次のとおりである。

(単位 円)

区分 \ 年度	21	20	19
販売単価 (A)	172.99	173.41	172.89
給水原価 (B)	169.03	174.39	177.54
販売利益 (A)-(B)	3.96	△ 0.98	△ 4.65

販売単価（給水収益／有収水量）は、1 m³当たり 172.99 円、給水原価 {（経常費用－受託工事費）／有収水量} は、1 m³当たり 169.03 円、差引き販売利益は、1 m³当たり 3.96 円となっている。

販売単価・給水原価（給水原価に占める主な費用の内訳）



(4) 労働生産性

労働生産性指標

(単位 m³・円・人・%)

区分 \ 年度	21	20	19
職員1人当たり給水量	353,305	298,266	318,451
職員1人当たり営業収益	63,452,601	53,156,618	56,425,479
職員1人当たり給水人口	3,460	2,899	3,073
平均給与	6,095,303	5,702,342	5,853,423
労働分配率	9.61	10.73	10.37

本年度の労働生産性について指標ごとにみると、職員1人当たり給水量は、353,305 m³、職員1人当たり営業収益は、63,452,601円となっている。

また、職員1人当たり給水人口は、3,460人、平均給与は、6,095,303円となっている。

労働分配率については、9.61%となっている。(所属職員18名中、損益勘定所属職員15名)

5 財政状態

財政状態は、次のとおりである。

(単位 円・%)

区 分	平成21年度		平成20年度		平成19年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
固定資産	9,152,108,917	87.50	9,209,502,682	86.95	9,274,735,091	88.31
流動資産	1,307,745,690	12.50	1,382,065,930	13.05	1,228,169,060	11.69
資 産 合 計	10,459,854,607	100.00	10,591,568,612	100.00	10,502,904,151	100.00

固定負債	128,835,033	1.23	120,675,915	1.14	115,523,624	1.10
流動負債	48,876,492	0.47	174,182,680	1.64	101,332,059	0.96
負 債 合 計	177,711,525	1.70	294,858,595	2.78	216,855,683	2.06
自己資本金	2,838,597,478	27.14	2,770,866,023	26.16	2,717,736,643	25.88
借入資本金	3,488,319,231	33.35	3,599,482,935	33.99	3,712,506,150	35.35
資 本 金	6,326,916,709	60.49	6,370,348,958	60.15	6,430,242,793	61.23
資本剰余金	3,237,525,912	30.95	3,237,525,912	30.57	3,184,931,212	30.32
利益剰余金	717,700,461	6.86	688,835,147	6.50	670,874,463	6.39
剰 余 金	3,955,226,373	37.81	3,926,361,059	37.07	3,855,805,675	36.71
資 本 合 計	10,282,143,082	98.30	10,296,710,017	97.22	10,286,048,468	97.94
負債・資本合計	10,459,854,607	100.00	10,591,568,612	100.00	10,502,904,151	100.00

本年度における資産、負債及び資本の状況は、決算審査資料3の比較貸借対照表のとおりであり、その概要は、次のとおりである。

(1) 資 産

資産の総額は10,459,854,607円である。

その内固定資産は9,152,108,917円で、資産総額に占める割合は87.50%となっており、流動資産は1,307,745,690円で、資産総額に占める割合は12.50%となっている。

(2) 負債・資本

負債及び資本の総額は10,459,854,607円である。

ア. 負 債

負債合計は177,711,525円で、負債及び資本の総額に占める割合は1.70%となっている。

内訳は、固定負債128,835,033円(1.23%)、流動負債48,876,492円(0.47%)である。

イ. 資本

資本合計は10,282,143,082円で、負債及び資本の総額に占める割合は98.30%となっている。

資本金は6,326,916,709円(60.49%)で、その内訳は自己資本金2,838,597,478円(27.14%)、借入資本金3,488,319,231円(33.35%)である。

剰余金は3,955,226,373円(37.81%)で、その内訳は資本剰余金3,237,525,912円(30.95%)、利益剰余金717,700,461円(6.86%)である。

(3) 資金の運用状況

本年度における資産、負債及び資本の変動状況は、決算審査資料3の比較貸借対照表のとおりであり、資金の変動をみると、資金運用表のとおり50,985,948円の正味運転資本が増加したことになる。

資 金 運 用 表

(単位 円)

資金の使途		資金の源泉	
項目	金額	項目	金額
構築物の取得	216,286,643	建設仮勘定の振替	28,993,226
機械及び装置の取得	29,933,461	引当金の増加	8,159,118
電話加入権の取得	504,000	自己資本金の増加	68,129,380
工器具及び備品の取得	724,770	他会計補助金	△397,925
建設仮勘定の取得	42,733,198	借入資本金の増加	362,100,000
企業債償還金	473,263,704	固定資産減価償却費	318,582,611
建設改良積立金	65,000,000	当期純利益	93,865,314
正味運転資本の増加	50,985,948		
合計	879,431,724	合計	879,431,724

正味運転資本増減明細表

(単位 円)

増 加		減 少	
項目	金額	項目	金額
現金預金の減少	△67,236,102	その他の流動負債の増加	669,690
未収金の減少	△7,142,077	未払金の減少	△125,975,878
貯蔵品の増加	57,939	正味運転資本の増加	50,985,948
合計	△74,320,240	合計	△74,320,240

資金運用表は企業の財政活動を示すものであり、本年度に企業に流入した資金と流出した資金の用途を示すものである。

これによると、流入した資金は、借入資本金、固定資産減価償却等で、合計 879,431,724 円となり、流出した資金は、構築物の取得、企業債償還金など、合計 828,445,776 円で、正味運転資本 50,985,948 円の増加である。

この正味運転資本の増加は、正味運転資本増減明細表に示すとおり、未払金の減少等によるものである。

財 務 比 率

(単位 %))

年度 区 分	21	20	19	算 式
流 動 比 率	2,675.61	793.46	1,212.02	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
自己資本構成比率	64.95	63.23	62.59	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$
長期資本適合率	87.91	88.41	89.17	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本+固定負債(借入資本金含む)}} \times 100$

この表から短期債務の支払能力を示す流動比率は 2,675.61% である。また、長期健全性を示す自己資本構成比率は 64.95% であり、固定資産の調達に自己資本及び固定負債の範囲内で行われているかを示す長期資本適合率は 87.91% である。

6 水道料金の収入状況

水道料金の収入状況は、次のとおりである。

(単位 円・%))

区 分	調 定 額	収入済額	欠損処分類	収入未済額	徴収率
現 年 度 分	962,536,423	932,784,463	0	29,751,960	96.91
過 年 度 分	48,730,324	36,013,747	1,324,515	12,716,577	73.90
合 計	1,011,266,747	968,798,210	1,324,515	42,468,537	95.80

水道料金の徴収率は、現年度分 96.91%、過年度分 73.90% で、年度末における収入未済額は 42,468,537 円である。

欠損処分は 256 件 1,324,515 円で、行方不明等のため徴収不能となり、時効となったものである。

むすび

平成 21 年度白河市水道事業会計決算審査の概要は、前述のとおりである。

はじめに、本年度の決算状況については、収益的収支で、93,865,314 円の純利益が生じている。一方、資本的収支では、393,157,431 円の財源不足となり、この不足額については、過年度分損益勘定留保資金 315,730,378 円、当年度分消費税資本的収支調整額 12,427,053 円及び建設改良積立金 65,000,000 円で補てんされている。

次に、建設工事については、白河地域第四次拡張事業として、真舟地内において 291.0m の配水管布設工事が行われた。

また、一般改良事業として、国道 4 号線拡幅、白河橋架け替え工事に合わせ配水管 575.7m の布設工事及び維持管理の効率化のため、集中監視操作システムの構築、さらに表郷地域の金山第 1 配水池場内配管改修工事などが行われた。

次に、給水状況については、年間配水量 6,279,665 m³のうち、有収水量は 5,299,577 m³で、有収率は 84.39%となっている。また、給水人口は、51,900 人となり、給水戸数は 19,290 戸となっている。

次に、平成 21 年度の状況においては、前年度と比較して総配水量で 99,891 m³、有収水量で 69,214 m³ともに減少しているが、有収率については 0.23 ポイントのわずかな上昇が見られるが貴重な水資源の有効性を図るため、引き続き有収率の向上に努められたい。

収益的収支の純利益については、前年度に比べ 25,904,630 円増加しているが、主な要件としては、公的資金繰上償還に伴う利子負担の軽減などによるものである。

また、資本的収支の財源不足額は、前年度に比べ 46,502,907 円増加している。主な要因としては、建設改良費の増加によるものである。

また、今後は使用水量や給水収益の大幅な増加は見込めない状況であるが、負担公平の観点から、水道料金未納の解消に向け収納率の向上に努め、さらに、事業経営に当たっては、一層の経営の合理化、効率化に努力されるとともに、安全で良質な水を安定的に供給し、より一層市民サービスが進むよう望むものである。

決 算 審 查 資 料

1	業 務 實 績 表
2	比 較 損 益 計 算 書
3	比 較 貸 借 對 照 表
4	收 益 節 別 集 計 表
5	費 用 節 別 明 細 表
6	要 素 別 費 用 分 析 表
7	經 營 分 析 比 較 表

業 務 実 績 表

項 目		21年度	20年度	19年度	対前年度比較増減
行政区域内人口 (A) (人)		64,748	65,154	65,342	△ 406
給水区域内人口 (B) (人)		52,872	53,154	53,218	△ 282
計画給水人口 (C) (人)		63,920	63,920	63,920	0
現在給水人口 (D) (人)		51,900	52,182	52,246	△ 282
給水戸数 (戸)		19,290	19,269	19,569	21
普及率 (%)	(D)/(A)×100	80.16	80.09	79.96	0
	(D)/(B)×100	98.16	98.17	98.17	△ 0
	(D)/(C)×100	81.20	81.64	81.74	△ 0
配水管延長 (m)		(393,650)	(392,154)	(389,642)	()は総延長
		1,496	2,512	2,891	△ 1,016
配水能力 (m ³ /日)		33,510	33,510	33,510	0
年間総配水量 (m ³)		6,279,665	6,379,556	6,348,202	△ 99,891
年間総有収水量 (m ³)		5,299,577	5,368,791	5,413,660	△ 69,214
有収率 (%)		84.39	84.16	85.28	0
1日最大配水量 (m ³)		22,111	19,783	20,087	2,328
1日平均配水量 (m ³)		17,204	17,603	17,393	△ 399
1人1日最大配水量 (ℓ)		426	379	384	47
1人1日平均給水量 (ℓ)		280	282	284	△ 2
総職員数 (人)		18	21	19	△ 3
損益勘定所属職員 (人)		15	18	17	△ 3
資本勘定所属職員 (人)		3	3	2	0
施設利用率 (%)		51.34	52.53	51.90	△ 1
負荷率 (%)		77.81	88.98	86.59	△ 11
最大稼働率 (%)		65.98	59.04	59.94	7
配水管使用効率 (m ³ /m)		15.95	16.27	16.31	△ 0
固定資産使用効率 (m ³ /万円)		6.86	6.93	6.85	△ 0
販売単価 (円)		172.99	173.41	172.89	△ 0
給水原価 (円)		169.03	174.39	177.54	△ 5
職員1人当たり給水人口 (人)		3,460	2,899	3,073	561
職員1人当たり給水量 (m ³)		353,305	289,266	318,451	64,039
職員1人当たり営業収益 (円)		63,452,601	53,156,618	56,425,479	10,295,983
職員1人当たり有形固定資産 (千円)		508,306	438,448	488,033	69,858

(注) 行政・給水区域内人口 …… 年度末人口

比較損益

科目	21年度		20年度		比較増減 (A)-(B)	前年度 に対する 比率
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率		
収益の部						
1.営業収益						
給水収益	916,759,825	91.35	931,006,555	91.62	△ 14,246,730	98.47
受託工事 収 益	4,633,478	0.46	2,035,000	0.20	2,598,478	皆増
その他の 営業収 益	30,395,714	3.03	23,777,576	2.34	6,618,138	127.83
小 計	951,789,017	94.84	956,819,131	94.16	△ 5,030,114	99.47
2.営業外収益						
受取利息 及び配当金	2,225,399	0.22	2,300,198	0.23	△ 74,799	96.75
加 入 金	28,885,002	2.88	35,995,717	3.54	△ 7,110,715	80.25
他 会 計 補 助 金	19,678,614	1.96	18,535,616	1.82	1,142,998	106.17
雑 収 益	695,894	0.07	755,633	0.08	△ 59,739	92.09
小 計	51,484,909	5.13	57,587,164	5.67	△ 6,102,255	89.40
3.特別利益						
固 定 資 産 売 却 益	0	0.00	1,689,871	0.16	△ 1,689,871	皆減
過 年 度 損 益 修 正 益	347,492	0.03	56,163	0.01	291,329	618.72
小 計	347,492	0.03	1,746,034	0.17	△ 1,398,542	19.90
収 益 合 計	1,003,621,418	100.00	1,016,152,329	100.00	△ 12,530,911	98.77

計 算 書

(単位 円・%)

科目	21年度		20年度		比較増減 (A)-(B)	前年度 に対する 比率
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率		
費用の部						
1.営業費用						
原水及び 浄水費	253,864,425	27.90	255,370,369	26.93	△ 1,505,944	99.41
配水及び 給水費	69,516,614	7.64	83,520,033	8.81	△ 14,003,419	83.23
受託工事費	12,521,798	1.38	9,639,736	1.01	2,882,062	129.90
総係費	154,567,598	16.99	144,774,935	15.27	9,792,663	106.76
減価償却費	326,760,932	35.92	325,973,585	34.38	787,347	100.24
資産減耗費	2,930,962	0.32	18,485,281	1.95	△ 15,554,319	15.86
小計	820,162,329	90.15	837,763,939	88.35	△ 17,601,610	97.90
2.営業外費用						
支払利息及び 企業債取扱諸費	88,137,915	9.69	108,143,169	11.41	△ 20,005,254	81.50
雑支出	0	0.00	6,000	0.00	△ 6,000	皆減
消費税及び 地方消費税	0	0.00	0	0.00	0	-
小計	88,137,915	9.69	108,149,169	11.41	△ 20,011,254	81.50
3.特別損失						
過年度 損益修正損	1,455,860	0.16	2,278,537	0.24	△ 822,677	63.89
小計	1,455,860	0.16	2,278,537	0.24	△ 822,677	63.89
費用合計	909,756,104	100.00	948,191,645	100.00	△ 38,435,541	95.95
差引当年度 純利益	93,865,314		67,960,684		25,904,630	138.12

比較貸借

科目	21年度		20年度		比較増減 (A)-(B)	前年度 に対する 比率
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率		
資産の部						
1.固定資産	9,152,108,917	87.50	9,209,502,682	86.95	△ 57,393,765	99.38
(1)有形固定資産	9,149,501,487	87.47	9,207,399,252	86.93	△ 57,897,765	99.37
土地	120,662,808	1.15	120,662,808	1.14	0	100.00
建物	323,371,222	3.09	330,069,684	3.12	△ 6,698,462	97.97
構築物	8,311,838,842	79.46	8,368,355,222	79.01	△ 56,516,380	99.32
機械及び装置	366,553,926	3.51	375,186,463	3.54	△ 8,632,537	97.70
車両運搬具	2,115,543	0.02	2,666,230	0.02	△ 550,687	79.35
工具・器具及び備	2,557,174	0.03	1,796,845	0.02	760,329	142.31
建設仮勘定	22,401,972	0.21	8,662,000	0.08	13,739,972	258.62
(2)無形固定資産	1,607,430	0.02	1,103,430	0.01	504,000	145.68
電話加入権	1,607,430	0.02	1,103,430	0.01	504,000	145.68
(3)投資	1,000,000	0.01	1,000,000	0.01	0	100.00
投資有価証券	1,000,000	0.01	1,000,000	0.01	0	100.00
2.流動資産	1,307,745,690	12.50	1,382,065,930	13.05	△ 74,320,240	94.62
(1)現金・預金	1,256,388,487	12.01	1,323,624,589	12.50	△ 67,236,102	94.92
(2)未収金	46,144,887	0.44	53,286,964	0.50	△ 7,142,077	86.60
(3)貯蔵品	3,512,316	0.03	3,454,377	0.03	57,939	101.68
(4)前払金	0	-	0	-	0	-
(5)その他流動資産	1,700,000	0.02	1,700,000	0.02	0	100.00
資産合計	10,459,854,607	100.00	10,591,568,612	100.00	△ 131,714,005	98.76

対 照 表

(単位 円・%)

科目	21年度		20年度		比較増減 (A)-(B)	前年度 に対する 比率
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率		
負債の部						
1.固定負債	128,835,033	1.23	120,675,915	1.14	8,159,118	106.76
(1)引当金	128,835,033	1.23	120,675,915	1.14	8,159,118	106.76
2.流動負債	48,876,492	0.47	174,182,680	1.64	△ 125,306,188	28.06
(1)未払金	11,664,298	0.11	137,640,176	1.30	△ 125,975,878	8.47
(2)その他 流動負債	37,212,194	0.36	36,542,504	0.34	669,690	101.83
負債合計	177,711,525	1.70	294,858,595	2.78	△ 117,147,070	60.27
資本の部						
1.資本金	6,326,916,709	60.49	6,370,348,958	60.15	△ 43,432,249	99.32
(1)自己資本金	2,838,597,478	27.14	2,770,866,023	26.16	67,731,455	102.44
(2)借入資本金	3,488,319,231	33.35	3,599,482,935	33.99	△ 111,163,704	96.91
企業債	3,488,319,231	33.35	3,599,482,935	33.98	△ 111,163,704	96.91
2.剰余金	3,955,226,373	37.81	3,926,361,059	37.07	28,865,314	100.74
(1)資本剰余金	3,237,525,912	30.95	3,237,525,912	30.57	0	100.00
国県補助金	2,288,277,723	21.88	2,288,277,723	21.61	0	100.00
工事負担金	240,741,320	2.30	240,741,320	2.27	0	100.00
受贈財産 評価額	703,150,950	6.72	703,150,950	6.64	0	100.00
その他 資本剰余金	5,355,919	0.05	5,355,919	0.05	0	100.00
(2)利益剰余金	717,700,461	6.86	688,835,147	6.50	28,865,314	104.19
減債積立金	157,833,610	1.51	154,433,610	1.46	3,400,000	102.20
利益積立金	2,000,000	0.02	2,000,000	0.02	0	100.00
建設改良 積立金	399,440,853	3.82	411,404,708	3.88	△ 11,963,855	97.09
当年度未処分 利益剰余金	158,425,998	1.51	120,996,829	1.14	37,429,169	130.93
資本合計	10,282,143,082	98.30	10,296,710,017	97.22	△ 14,566,935	99.86
負債・資本合計	10,459,854,607	100.00	10,591,568,612	100.00	△ 131,714,005	98.76

収 益 節 別

科 目	金 額	構
		21年度
営業収益	951,789,017	94.84
給 水 収 益	916,759,825	91.35
水 道 料 金	916,759,825	91.35
受 託 工 事 収 益	4,633,478	0.46
受 託 工 事 収 益	4,633,478	0.46
その他の営業収益	30,395,714	3.03
手 数 料	3,525,000	0.35
下水道使用料徴収受託収益	26,842,495	2.68
雑 収 益	28,219	0.00
営業外収益	51,484,909	5.13
受取利息及び配当金	2,225,399	0.22
預 金 利 息	2,225,399	0.22
配 当 金	0	-
加 入 金	28,885,002	2.88
加 入 金	28,885,002	2.88
他 会 計 補 助 金	19,678,614	1.96
他 会 計 補 助 金	19,678,614	1.96
雑 収 益	695,894	0.07
そ の 他 雑 収 益	695,894	0.07
特別利益	347,492	0.03
過年度損益修正益	347,492	0.03
固 定 資 産 売 却 益	0	-
過年度損益修正益	347,492	0.03
合 計	1,003,621,418	100.00

集 計 表

(単位 円・%)

成 比 率		前 年 度 に 対 す る 比 率		
20年度	19年度	21年度	20年度	19年度
94.32	93.13	99.47	99.75	99.16
91.77	90.87	98.47	99.47	100.13
91.77	90.87	98.47	99.47	100.13
0.20	-	227.69	皆増	皆減
0.20	-	227.69	皆増	皆減
2.35	2.26	127.83	102.14	126.48
0.40	0.45	86.31	87.98	93.56
1.91	1.77	138.74	106.03	136.49
0.04	0.04	8.16	88.68	523.56
5.68	6.87	89.40	81.43	71.66
0.23	0.20	96.75	109.45	287.63
0.23	0.20	96.75	109.45	287.63
-	-	-	-	-
3.55	3.73	80.25	93.72	83.45
3.55	3.73	80.25	93.72	83.45
1.83	2.91	106.17	61.92	58.51
1.83	2.91	106.17	61.92	58.51
0.07	0.03	92.09	276.72	35.64
0.07	0.03	92.09	276.72	35.64
0.00	0.00	618.72	252.45	0.66
0.00	0.00	618.72	252.45	0.66
-	-	-	-	-
0.00	0.00	618.72	252.45	0.66
100.00	100.00	98.93	98.49	96.31

費用節別明細表

(単位 円・%)

科 目	21年度	20年度	前年度に対する増減	構 成 比 率		前年度に 対する比率
				21年度	20年度	
1. 人 件 費	129,726,040	141,233,434	△ 11,507,394	14.26	14.90	91.85
(1) 直 接 人 件 費	91,546,538	103,110,257	△ 11,563,719	10.06	10.88	88.79
給 料	58,886,620	65,352,900	△ 6,466,280	6.47	6.90	90.11
手 当	32,410,998	36,039,378	△ 3,628,380	3.56	3.80	89.93
賃 金	131,920	1,249,879	△ 1,117,959	0.02	0.13	10.55
報 酬	117,000	468,100	△ 351,100	0.01	0.05	24.99
(2) 間 接 人 件 費	38,179,502	38,123,177	56,325	4.20	4.02	100.15
退 職 給 与 金	20,000,000	20,000,000	0	2.20	2.11	100.00
法 定 福 利 費	18,075,825	17,977,177	98,648	1.99	1.90	100.55
厚 生 費	103,677	146,000	△ 42,323	0.01	0.02	71.01
2. 物件費及びその他の経費	11,209,825	9,582,522	1,627,303	85.74	85.10	116.98
旅 費	285,796	69,172	216,624	0.03	0.01	413.17
被 服 費	161,740	232,360	△ 70,620	0.02	0.02	69.61
備 消 耗 品 費	3,335,098	2,751,247	583,851	0.37	0.29	121.22
燃 料 費	1,186,148	1,368,359	△ 182,211	0.13	0.14	86.68
光 熱 水 費	0	186,930	△ 186,930	0.00	0.02	皆減
薬 品 費	2,520,395	2,509,710	10,685	0.28	0.27	100.43
材 料 費	678,098	567,086	111,012	0.08	0.06	119.58
印 刷 製 本 費	3,035,720	1,880,358	1,155,362	0.33	0.20	161.44
食 糧 費	6,830	17,300	△ 10,470	0.00	0.00	39.48

交 際 費	22,573	25,192	△ 2,619	0.00	0.00	89.60
通 信 運 搬 費	4,939,107	4,947,004	△ 7,897	0.54	0.52	99.84
広 告 料	30,000	36,500	△ 6,500	0.00	0.00	82.19
賃 借 料	14,486,245	16,146,831	△ 1,660,586	1.59	1.70	89.72
報 償 費	0	0	0	-	-	-
手 数 料	13,133,770	9,915,844	3,217,926	1.44	1.05	132.45
修 繕 費	13,775,745	14,898,296	△ 1,122,551	1.52	1.57	92.47
工 事 請 負 費	3,584,001	0	3,584,001	0.39	0.00	-
委 託 料	73,853,249	68,964,901	4,888,348	8.12	7.27	107.09
保 険 料	746,744	775,357	△ 28,613	0.08	0.08	96.31
負 担 金	299,450	1,311,125	△ 1,011,675	0.03	0.14	22.84
補 償 金	252,000	682,500	△ 430,500	0.03	0.07	36.92
動 力 費	23,713,659	23,996,303	△ 282,644	2.61	2.53	98.82
受 水 費	200,082,927	200,127,564	△ 44,637	21.99	21.11	99.98
公 租 公 課 費	615,100	661,700	△ 46,600	0.07	0.07	92.96
減 価 償 却 費	326,760,932	325,973,585	787,347	35.92	34.38	100.24
固 定 資 産 除 却 費	2,930,962	18,485,281	△ 15,554,319	0.32	1.95	15.86
た な 卸 資 産 減 耗 費	0	0	0	-	-	-
企 業 債 利 息	88,137,915	108,143,169	△ 20,005,254	9.69	11.41	81.50
そ の 他 雑 支 出	0	6,000	△ 6,000	0.00	0.00	皆減
過 年 度 損 益 修 正 損	1,455,860	2,278,537	△ 822,677	0.16	0.24	63.89
合 計	909,756,104	948,191,645	△ 38,435,541	100.00	100.00	95.95

要素別費用分析表

(単位 円・%)

科 目	21 年 度			20 年 度			19 年 度		
	金 額	構成比率	対前年度比率	金 額	構成比率	対前年度比率	金 額	構成比率	対前年度比率
人 件 費	129,726,040	14.26	91.85	141,233,434	14.89	103.01	137,111,599	14.08	96.54
薬 品 費	2,520,395	0.28	100.43	2,509,710	0.27	98.31	2,552,779	0.26	120.68
動 力 費	23,713,659	2.60	98.82	23,996,303	2.53	109.01	22,012,217	2.26	99.92
修 繕 費	13,775,745	1.51	92.47	14,898,296	1.57	92.40	16,122,918	1.65	132.25
減 価 償 却 費	326,760,932	35.92	100.24	325,973,585	34.38	99.45	327,789,415	33.65	99.76
企 業 債 利 息	88,137,915	9.69	81.50	108,143,169	11.41	84.12	128,554,418	13.20	94.53
そ の 他 の 経 費	325,121,418	35.74	98.09	331,437,148	34.95	97.48	339,992,607	34.90	104.44
合 計	909,756,104	100.00	95.95	948,191,645	100.00	97.34	974,135,953	100.00	100.58

經 營 分 析

分 析 項 目		算 式	年 度	
			21	20
構 成 比 率	1. 固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	87.50	86.95
	2. 流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	12.50	13.05
	3. 固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	34.58	35.12
	4. 流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資本}} \times 100$	0.47	1.64
	5. 自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	64.95	63.23
財 務 比 率	6. 流動資産対固定資産比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産}} \times 100$	14.29	15.01
	7. 資本固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	134.71	137.51
	8. 長期資本適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	87.91	88.41
	9. 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	2,675.61	793.46
	10. 酸性試験比率	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	2,664.95	790.50
	11. 現金預金比率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	2,570.54	759.91
	12. 資本負債比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{負債}} \times 100$	185.32	171.97
	13. 流動負債比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	0.72	2.60

比 較 表

19	説 明
88.31	総資産に対する固定資産の占める割合で、公営企業においては流動資産の額が小であるため、この比率は必然的に大となる。
11.69	総資産に対する流動資産の占める割合で、公営企業においては固定資産の額が大であるため、この比率は必然的に小となる。
36.45	総資本(資本+負債)の中に占める固定負債の割合で、公営企業の場合は設備拡張を全面的に企業債に依存しているため、この比率は大となる。
0.96	総資本の中に占める流動負債の割合で、小なるほど健全である。
62.59	総資本の中に占める自己資本の割合で、この比率が大なるほど経営は健全である。
13.24	固定資産に対する流動資産の割合で、公営企業においては固定資産の額が大であるため、この比率は小となる。
141.09	自己資本に対する固定資産の割合で、一般的に100%以下が望ましいとされているが、膨大な設備の取得を企業債に依存する公営企業では、必然的にこの比率は大となる。
89.17	固定資産の調達に、自己資本と固定負債(企業債を含む)の範囲内で行われているかどうかを示すもので、100%以下であることを要する。
1,212.02	企業の支払能力をみるもので、一般的には200%以上が望ましく最低限度100%が必要である。
1,207.28	流動資産のうち、現金預金及び容易に現金化できる未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので、通常100%以上あれば良いとされている。
1,155.79	流動負債に対する現金預金の割合で、当座の支払能力をみるために、流動比率や酸性試験比率とともに計算されるのが通例である。
167.29	自己資本と負債総額との比率であり、負債は自己資本を限度とすべきであるとの主張から、一般的には100%以上であることが望まれる。
1.54	自己資本の何%の流動負債があるかを示すもので、比率は小なるほどよい。

分析項目		算式	21
回 轉 率	14. 総資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{総資本(平均)}}$	0.09
	15. 自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{自己資本(平均)}}$	0.14
	16. 固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{固定資産(平均)}}$	0.10
	17. 流動資産回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{流動資産(平均)}}$	0.71
	18. 現金預金回転率	$\frac{\text{当年度支出額}}{\text{現金預金(平均)}}$	1.53
	19. 未収金回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{未収金(平均)}}$	19.14
	20. 貯蔵品回転率	$\frac{\text{当年度貯蔵品消費額}}{\text{貯蔵品(平均)}}$	0.60
	21. 減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末償却資産+当年度減価償却費}}$	3.50
収 益 率	22. 総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総資本(平均)}} \times 100$	0.89
	23. 自己資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{自己資本(平均)}} \times 100$	1.39
	24. 営業利益対営業費用比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	116.05
	25. 総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	110.32
	26. 純利益対総収益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益}} \times 100$	9.35
そ の 他	27. 人件費対営業収益率	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$	13.62
	28. 利子負担率	$\frac{\text{支払利息}}{\text{負債(平均)}} \times 100$	2.23
	29. 企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還金}}{\text{減価償却額+当年度純利益}} \times 100$	112.51

年 度		説 明
20	19	
0.09	0.09	総資本が1年間に何回転したかを表すもので、資本の利用度を表すものである。従ってこの率は高い方がよい。
0.14	0.15	自己資本が1年間に何回転したかを表すもので、自己資本の利用度を表すものである。
0.10	0.10	固定資産が1年間に何回転したかを表すもので、固定資産の利用度を表すものである。固定資産投資が過剰かどうかをみるのに重んじられる。
0.73	0.81	流動資産が1年間に何回転したかを表すものである。
1.37	1.49	現金預金が1年間に何回転したかを表すものである。この率が大きくなることは、それだけ現金預金保有高が経営規模に比して小さいことを示す。
18.14	17.31	この比率が高ければ、それだけ未収金の回転速度が良好であることを示す。
0.72	0.84	貯蔵品が1年間に何回転したかを表すものである。従ってこの率が過小の場合は死蔵する状態であり、過大の場合は貯蔵量が事業活動に適合していないことである。
3.47	3.46	償却資産が1年間にどれだけ償却されているかどうかを表すものである。
0.64	0.53	総資本の何%に当たる利益を上げたかということ、つまり企業の収益の収益性を表すものである。損失が生じた場合は負数(△)となる。
1.02	0.85	自己資本の何%に当たる利益を上げたかを表している。損失を生じた場合は負数(△)となる。
114.21	114.18	営業収益が営業費用の何%に当たるかを表すものである。
107.17	105.73	総収益が総費用の何%に当たるかを表すものである。
6.69	5.42	売上高利益ともいわれ利幅(マージン)を表すものである。損失が生じた場合は負数(△)となる。
14.75	14.28	人件費が営業収益の何%に当たるかを表すものである。
2.71	3.23	利息負担率は損益計算書が示す借入資本利息と、貸借対照表に示された負債とを比較することにより利率を計算したものである。
132.49	110.90	企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費等を比較したもので、企業債償還能力を示し、この数値が低いほど償還能力は高い。

決算審査資料7の算出方法及び計算に用いる各比率の用語・区分は、次のとおりである。

- 1 総 資 産 = 固定資産＋流動資産＋繰延勘定
- 2 自 己 資 本 = 自己資本金＋資本剰余金＋利益剰余金
- 3 負 債 = 流動負債＋固定負債（借入資本金を含む）
- 4 総 資 本 = 資本＋負債
- 5 総 収 益 = 営業収益＋営業外収益＋特別利益
- 6 総 費 用 = 営業費用＋営業外費用＋特別損失
- 7 期末償却資産 = {有形固定資産（未償却資産）＋無形固定資産}
－（土地＋建設仮勘定）
- 8 平 均 = （期首＋期末）／ 2

工業用水道事業会計

審 査 の 概 要

1 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位 円・%)

科目 \ 区分	予算現額 ①	決 算 額		差引増減額 ②-①	収入率 ②/①
		消費税及び地方消費税を含む額②	消費税及び地方消費税を含まない額		
工業用水道事業収益	45,190,000	44,260,767	44,148,687	△ 929,233	97.94
工水営業収益	2,354,000	2,353,680	2,241,600	△ 320	99.99
工水営業外収益	42,836,000	41,907,087	41,907,087	△ 928,913	97.83

支 出

(単位 円・%)

科目 \ 区分	予算現額 ①	決 算 額		不用額 ①-②	執行率 ②/①
		消費税及び地方消費税を含む額②	消費税及び地方消費税を含まない額		
工業用水道事業費用	45,190,000	44,260,767	44,148,687	929,233	97.94
工水営業費用	31,860,000	31,131,251	30,946,691	728,749	97.71
工水営業外費用	13,130,000	13,129,516	13,201,996	484	100.00
予 備 費	200,000	0	0	200,000	-

◎ 工業用水道事業収益

本年度の工業用水道事業収益決算額は44,260,767円で、予算現額45,190,000円に対して97.94%の収入率となり、内訳は工水営業収益2,353,680円、工水営業外収益41,907,087円である。

イ. 工水営業収益は2,353,680円で、全体の5.32%を占め、内訳は、給水収益である。

ウ. 工水営業外収益は41,907,087円で、全体の94.68%を占め、内訳は、他会計補助金41,902,587円(99.99%)、雑収益4,500円(0.01%)である。

◎ 工業用水道事業費用

工業用水道事業費用決算額は44,260,767円で、予算現額45,190,000円に対して、97.94%の執行率となり、内訳は工水営業費用31,131,251円、工水営業外費用13,129,516円である。

ア. 工水営業費用は 31,131,251 円で全体の 70.34%を占め、内訳は原水及び浄水費 3,760,246 円 (12.08%)、配水及び給水費123,244 円 (0.40%)、総係費 22,308 円 (0.07%)、減価償却費 27,225,453 円 (87.45%) である。

イ. 工水営業外費用は 13,129,516 円で全体の 29.66%を占め、内訳は支払利息及び企業債取扱諸費である。

(2) 資本的収入及び支出

収 入 (単位 円・%)

科目 \ 区分	予算現額 ①	決 算 額		差引増減額 ②-①	収入率 ②/①
		消費税及び地方消費 税を含む額②	消費税及び地方消費 税を含まない額		
資本的収入	5,433,000	6,365,413	6,365,413	932,413	117.16
他会計補助金	5,433,000	6,365,413	6,365,413	932,413	117.16

支 出 (単位 円・%)

科目 \ 区分	予算現額 ①	決 算 額		不用額 ①-②	執行率 ②/①
		消費税及び地方消費 税を含む額②	消費税及び地方消費 税を含まない額		
資本的支出	33,230,000	33,229,174	33,229,174	826	100.00
企業債償還金	33,230,000	33,229,174	33,229,174	826	100.00

資本的収入の決算額は 6,365,413 円で、予算現額 5,433,000 円に対して 117.16%の収入率となり、全て他会計補助金である。

資本的支出の決算額は 33,229,174 円で、予算現額 33,230,000 円に対して 100.00%の執行率であり、すべて企業債償還金である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 26,863,761 円は、過年度分損益勘定留保資金 1,991,932 円及び当年度分損益勘定留保資金 24,871,829 円で補てんされた。

2 資金の運用状況

本年度における資産、負債及び資本の状況は、決算審査資料1の比較貸借対照表のとおりであり、これらの資金の変動をみると、資金運用表のとおり 361,693 円の正味運転資本が増加したことになる。

資 金 運 用 表

(単位 円)

資 金 の 使 途		資 金 の 源 泉	
項 目	金 額	項 目	金 額
企 業 債 償 還 金	33,229,174	固 定 資 産 減 価 償 却 費	27,225,453
正 味 運 転 資 本 の 増 加	361,692	他 会 計 補 助 金	6,365,413
合 計	33,590,866	合 計	33,590,866

正味運転資本増減明細表

(単位 円)

増 加		減 少	
項 目	金 額	項 目	金 額
現 金 ・ 預 金 の 増 加	361,692	正 味 運 転 資 本 の 増 加	361,692
合 計	361,692	合 計	361,692

資金運用表は企業の財政活動を示すものであり、本年度に企業に流入した資金と流出した資金の用途を示すものである。

これによると、流入した資金は、内部留保資金である減価償却費と他会計補助金で合計 33,590,866 円となり、流出した資金は、企業債償還金 33,229,174 円で、正味運転資本 361,692 円の増加である。

この正味運転資本の増加は、正味運転資本増減明細表に示すとおり、現金・預金等の増加によるものである。

財 務 比 率

(単位 %))

年度 区分	21	20	19	算 式
流 動 比 率	-	-	-	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
自己資本構成比率	12.44	11.07	9.88	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$
長期資本適合率	99.66	99.72	99.80	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債(借入資本金含む)}} \times 100$

むすび

平成21年度白河市工業用水道事業会計決算審査の概要は、前述のとおりである。

本年度の決算状況については、収益的収支で、収入・支出とも44,260,767円となっている。

また、資本的収支では、26,863,761円の財源不足となり、この不足額については過年度分損益勘定留保資金1,991,932円及び当年度分損益勘定留保資金24,871,829円で補てんされている。

給水状況については、給水事業所数が1事業所で、使用水量は22,548 m³となっている。

給水収益2,353,680円で事業収益全体に占める割合は、5.32%であり、施設等の維持管理費、企業債利息等の事業費用の大部分は他会計からの補助金に依存せざるを得ない状況が続いている。

使用水量・契約とも伸びない状況にあるが、今後とも企業誘致を推進するとともに工業用水の使用を促すなど、より一層経営努力されることを望むものである。

決 算 審 查 資 料

1	比 較 貸 借 對 照 表
2	收 益 節 別 集 計 表
3	費 用 節 別 明 細 表

比較貸借

科目	21年度		20年度		比較増減 (A)-(B)	前年度 に対する 比率
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率		
資産の部						
1.固定資産	683,152,380	99.66	710,377,833	99.72	△ 27,225,453	96.17
(1)有形固定資産	683,006,780	99.64	710,232,233	99.70	△ 27,225,453	96.17
土地	9,288,000	1.36	9,288,000	1.30	0	100.00
建物	12,010,918	1.75	12,409,259	1.74	△ 398,341	96.79
構築物	594,480,755	86.72	612,481,222	85.98	△ 18,000,467	97.06
機械及び装置	67,227,107	9.81	76,053,752	10.68	△ 8,826,645	88.39
建設仮勘定	0	-	0	-	0	-
(2)無形固定資産	145,600	0.02	145,600	0.02	0	100.00
電話加入権	145,600	0.02	145,600	0.02	0	100.00
2.流動資産	2,353,624	0.34	1,991,932	0.28	361,692	118.16
(1)現金・預金	2,353,624	0.34	1,991,932	0.28	361,692	118.16
(1)未収金	0	-	0	-	0	-
資産合計	685,506,004	100.00	712,369,765	100.00	△ 26,863,761	96.23

対 照 表

(単位 円・%)

科目	21年度		20年度		比較増減 (A)-(B)	前年度 に対する 比率
	金額 (A)	構成比率	金額 (B)	構成比率		
負債の部						
1.固定負債	0	-	0	-	0	-
(1) その他 固定負債	0	-	0	-	0	-
年賦未払金	0	-	0	-	0	-
2.流動負債	0	-	0	-	0	-
(1) 未払金	0	-	0	-	0	-
営業未払金	0	-	0	-	0	-
(2) その他 流動負債	0	-	0	-	0	-
預り金	0	-	0	-	0	-
負債合計	0	-	0	-	0	-
資本の部						
1.資本金	678,285,004	98.95	705,148,765	98.99	△ 26,863,761	96.19
(1) 自己資本金	78,035,111	11.39	71,669,698	10.06	6,365,413	108.88
繰入資本金	78,035,111	11.39	71,669,698	10.06	6,365,413	108.88
(2) 借入資本金	600,249,893	87.56	633,479,067	88.93	△ 33,229,174	94.75
企業債	600,249,893	87.56	633,479,067	88.93	△ 33,229,174	94.75
2.剰余金	7,221,000	1.05	7,221,000	1.01	0	100.00
(1) 資本剰余金	7,221,000	1.05	7,221,000	1.01	0	100.00
負担金	7,221,000	1.05	7,221,000	1.01	0	100.00
(2) 利益剰余金	0	-	0	-	-	-
当年度未処分 利益剰余金	0	-	0	-	-	-
資本合計	685,506,004	100.00	712,369,765	100.00	△ 26,863,761	96.23
負債・資本合計	685,506,004	100.00	712,369,765	100.00	△ 26,863,761	96.23

収 益 節 別 集 計 表

(単位 円・%)

科 目	金 額	構 成 比 率			前年度に対する比率		
	21年度	21年度	20年度	19年度	21年度	20年度	19年度
工水営業収益	2,241,600	5.08	4.59	0.05	112.09	9,522.86	皆増
給 水 収 益	2,241,600	5.08	4.59	-	112.09	皆増	-
水 道 料 金	2,241,600	5.08	4.59	-	112.09	皆増	-
その他の営業収益	0	-	-	0.05	-	皆減	皆増
手 数 料	0	-	-	0.05	-	皆減	皆増
工水営業外収益	41,907,087	94.92	95.41	99.95	100.71	95.83	99.28
受取利息及び配当金	0	-	-	-	-	-	-
預 金 利 息	0	-	-	-	-	-	-
他 会 計 補 助 金	41,902,587	94.91	95.40	99.94	100.71	95.83	99.28
他 会 計 補 助 金	41,902,587	94.91	95.40	99.94	100.71	95.83	99.28
雑 収 益	4,500	0.01	0.01	0.01	100.00	100.00	-
そ の 他 雑 収 益	4,500	0.01	0.01	0.01	100.00	100.00	-
合 計	44,148,687	100.00	100.00	100.00	101.23	100.38	99.33

費用節別明細表

(単位 円・%)

科 目	金 額		前年度に 対する増減	構 成 比 率		前年度 に 対する 比率
	21年度	20年度		21年度	20年度	
1. 人 件 費	0	0	0	—	—	—
(1)直接人件費	0	0	0	—	—	—
賃 金	0	0	0	—	—	—
2. 物件費及び その他の経費	44,148,687	43,611,004	537,683	100.00	100.00	101.23
備 耗 品 費	0	0	0	—	—	—
通 信 運 搬 費	198,240	198,240	0	0.45	0.46	100.00
手 数 料	150,000	158,400	△ 8,400	0.34	0.36	94.70
修 繕 費	1,350,000	30,000	1,320,000	3.06	0.07	4500.00
委 託 料	566,440	546,440	20,000	1.28	1.25	103.66
賃 金	7,628	23,604	△ 15,976	0.02	0.06	32.32
旅 費	10,991	0	10,991	0.02	—	皆増
保 険 料	22,308	22,290	18	0.05	0.05	100.08
動 力 費	1,415,631	1,565,168	△ 149,537	3.21	3.59	90.45
賃 借 料	0	0	0	—	—	—
減 価 償 却 費	27,225,453	27,225,453	0	61.67	62.43	100.00
企 業 債 利 息	13,129,516	13,816,492	△ 686,976	29.74	31.68	95.03
そ の 他 雑 支 出	72,480	24,917	47,563	0.16	0.05	290.89
そ の 他 営 業 外 費 用	0	0	0	—	—	—
合 計	44,148,687	43,611,004	537,683	100.00	100.00	101.23